

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	並列処理学特論		
英文授業科目名	Advanced Topics in Parallel Processing		
開講年度	2006年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	情報システム学研究科-情報ネットワーク学専攻-特論科目		
開講学科・専攻	情報ネットワーク学専攻		
担当教官名	佐藤 寿倫		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
tsato@slrc.kyushu-u.ac.jp	http://www.slrc.kyushu-u.ac.jp/~tsato/course/uec/

【講義の狙い，目標】
CPUの内部で行われている並列処理技術に関する教育を行う。

【内容】
<p>以下の項目などから，受講者の興味に応じて選択し講義する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新世代プロセッサアーキテクチャの展開 ・スーパースカラ/VLIWプロセッサとスループット指向MTプロセッサ ・クラスタ型プロセッサ ・メモリ混載プロセッサ ・チップマルチプロセッサ ・タイルプロセッサ ・再構成可能プロセッサ ・省電力とプロセッサ ・信頼性安全性とプロセッサ ・命令セットアーキテクチャとマイクロアーキテクチャ ・コンパイラとマイクロプロセッサ

【教科書，参考書】
<p>【教科書】 使用しない。</p> <p>【参考書】 安藤秀樹：命令レベル並列処理（コロナ社） 会誌：特集「新世代マイクロプロセッサアーキテクチャ」，特集「マルチコアにおけるソフトウェア」（情報処理学会）</p>

電気通信大学 平成18年度シラバス

【予備知識】

命令セットアーキテクチャ，パイプライン処理，記憶階層について理解していること．

【演習】

授業の進捗状況次第で演習を行なう場合がある．

【成績評価】

(a) 評価方法

レポート(100%)で評価する．

(b) 評価基準

全てのレポートが受理されていること．

【その他】

質問などはメールで受け付ける．資料はホームページに公開する．